

## 令和2年度介護のお仕事プロモーション事業費補助金 採択事業一覧

NO	提案団体名	代表者名	事業名	事業概要	補助金額 (円)
1	株式会社つるかめ	代表取締役 伊藤 としえ	「令和時代の介護職事情をオンラインで知る！」	①介護職員に密着した動画作成 4つの事業種別に、そこで働く介護職員の仕事とプライベートの両面に密着し、介護職のワーク・ライフ・バランスについて伝える動画を作成し、YouTube等にて配信を行い、介護職のPRを幅広く行う。 ②出前講座「介護のお仕事ミニ講座」 学校関係者(教員、保護者、学生)を対象に、スタッフが直接学校に出向き、作成した動画を用いて、介護のお仕事に関する出前講座を実施する。	888,000
2	社会福祉法人福寿会	理事長 荒井 進	学生参加型のイベントによる介護の魅力発信事業	①介護職員の卒業校訪問による意見交換会 法人スタッフの卒業校(高等学校・短期大学・専門学校など)を訪問し、生徒との交流会の開催。交流会の様子をポスター、パンフレットにまとめ、県内教育機関へ配布する。 ②認知症サポーター講座とVR認知症体験会 近郊の大学(山形大学や東北芸術工科大学)の福祉系列以外の学生に向け、認知症の理解促進イベントを開催する。イベントの様子など法人ホームページに掲載し情報発信を行う。	988,000
3	シンドウ編集事務所	代表者 進藤 祐治	「やまがた介護応援団Webサイト」を活用した介護の魅力発信事業	①学生と介護職員の合同座談会 介護現場を描いたミニドラマ等を共通の題材として、学生と現職の介護職員とが意見を交換しあう座談会の開催。 ②「やまがた応援団Webサイト」を活用した介護の魅力発信 座談会の様子をショートムービーに編集し、WebサイトやSNS等を活用し、広く情報発信を行う。	985,000
4	社会福祉法人 天童厚生会 明幸園	理事長 佐藤 通隆	介護の魅力発信事業	①介護体験会の開催 福祉系大学生、高校生、中学生及び一般の方を対象に、法人施設を会場にした介護体験会の実施。 ②インターネットを活用した情報発信 法人ホームページ及びSNSにて上記イベントの周知及びイベントの様子を撮影した動画コンテンツを制作・配信し情報発信を行う。	1,000,000
5	特定非営利活動法人 エール・フォーユー	理事長 荒井 与志久	セカンドステージ！私がつくる私の未来	①介護施設ツアーと講習会の開催 おおむね60歳以上の方を対象として、各施設と協力し数種類の介護施設ツアーと介護基礎知識に関する講習会の開催。 ②就労体験 ツアー参加者をメインに幅広く募集し、実際の介護現場での就労体験や介護スタッフとのワークショップの開催。	430,000
6	一般社団法人 山形県介護福祉士会	会長 佐々木 利典	「これからのKAIGO」 ～the future with KAIGO～	①トークセッションの開催 介護福祉士養成校の学生、高校生、介護職員や一般の方を対象に、講師2名を迎え、これからの介護についてトークセッションを開催する。また、当日の参加者で介護に対する思いや、これからの展望について語り合うグループトークを行う。	983,000

計 5,274,000